

令和 8 年 9 月 17 日

稚内開発建設部

SoyaLabo10シンポジウムの開催について

～高校生による探究学習発表も行います～

稚内開発建設部と宗谷総合振興局では、「若者を呼び込むための魅力ある宗谷の地域づくり」をテーマに、関係機関と連携して地域の課題解決に取り組んでおります。

この取組の一環として、宗谷地域の未来を考える機会とするため、下記のとおりSoyaLabo10シンポジウムを開催いたします。

当日は、「高校生たいむ」として、管内の高校生による探究学習の取組発表を行うほか、パネルディスカッションでは、宗谷管内の高校生を対象としたアンケート結果をもとに、宗谷管内で活躍するモデレーター及び4名のパネリストが参加型会議ツールを用いて高校生等と対話する予定です。

記

1 名 称 **SoyaLabo10 シンポジウム ～高校生と共に宗谷地域の未来を創ろう～**

2 日 時 令和8年11月7日（土）13時00分～16時00分

3 場 所 問寒別生涯学習センター（幌延町字問寒別 135 番地の4）

4 主 催 稚内開発建設部、宗谷総合振興局

5 申込方法

参加を希望される方は、11月4日（水）17:00 までに以下のURL又は別紙のQRコードからお申し込みください。

◆参加申込 URL <https://forms.cloud.microsoft/r/HzfEQs4XHN>

※取材をご希望される場合は、別紙様式に必要事項を記載の上、11月2日（月）までにお申し込みください。

【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 稚内開発建設部

地域連携課長 佐野 博史 電話 0162-33-1184

稚内開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlitt.go.jp/wk/>

稚内開発建設部公式 X（旧 Twitter）アカウント https://x.com/mlitt_hkd_wk

北海道 宗谷総合振興局 地域創生部

地域政策課長 笠行 崇志 電話 0162-33-2523



高校生と共に宗谷地域の未来を創ろう

Part1 高校生たいむ

宗谷管内4校による探究学習の成果発表

Part2 パネルディスカッション

宗谷管内で活躍されている4名のパネリストが
高校生等を交えて宗谷の未来について議論します。

モデレーター
パネリスト

Profile



2026

11/07

Saturday

入場無料

13:00~16:00

Some Labo 10 シンポジウム



ハイブリット形式

会場 + オンライン配信
(最大70名) (Zoom)

Designed by 伊藤 蘭香
(稚内大谷高校2年)

- ◆ 主 催：北海道開発局 稚内開発建設部、北海道宗谷総合振興局
- ◆ 後 援：幌延町、北海道教育庁 宗谷教育局
- ◆ 協 力：北海道豊富高等学校、育英館大学、株式会社 エフエムわっかない

問寒別生涯学習センター
天塩郡幌延町字問寒別135番地の4

— お知らせ —

- ◇ 参加には必ず事前申込みが必要です。上記の二次元コードから申込みください。
- ◇ 申込期限：令和8年11月4日(水) 17:00まで
- ◇ お問い合わせ：北海道開発局 稚内開発建設部 地域連携課 ☎ 0162-33-1185

2026 Soya Labo10 シンポジウム

Part 1 高校生たいむ

宗谷管内4校による探究学習の成果発表

Part 2 パネルディスカッション

宗谷管内で活躍されている4名のパネリストが
高校生等を交えて宗谷の未来に
ついて議論します。



モデレーター
パネリスト

Profile

ハイブリット形式

会場 + オンライン配信
(最大70名) (Zoom)



高校生と共に宗谷地域の未来を創ろう

Designed by 鎌田 美優
(育英館大学4年)

2026 11.7 (土)
13:00 - 16:00

問寒別生涯学習センター
入場無料
天塩郡幌延町字問寒別135番地の4

～お知らせ～

- ★ 参加には必ず事前申込みが必要です。
- ★ 申込期限：令和8年11月4日(水) 17:00まで
- ★ お問い合わせ：☎ 0162-33-1185

- ◆ 主催：北海道開発局 稚内開発建設部、北海道宗谷総合振興局
- ◆ 後援：幌延町、北海道教育庁 宗谷教育局
- ◆ 協力：北海道豊富高等学校、育英館大学、株式会社 エフエムわっかない

モデル

育英館大学副学長・教授

佐賀 孝博（さが たかひろ）氏



枝幸町出身。稚内北星学園短期大学卒業。1989年より稚内北星短期大学副手、助手、専任講師、助教授。2000年より4年制大学へ改組転換された稚内北星学園大学情報メディア学部専任講師、助教授、准教授を経て、2009年より教授に就任。2022年より育英館大学に名称変更後も、情報メディア学部情報メディア学科教授として活躍。

現在、副学長・キャリア支援室長を兼任。宗谷管内では稚内市教育委員会委員、北海道枝幸高等学校学校運営協議会委員、北海道稚内高等学校学校評議委員などを務める。専攻分野は情報科学。研究課題は「コンピュータの教育への活用」。

Panelist

五十音順

ニュー温泉閣ホテル社長・豊富温泉100周年事業実行委員長

上坂 仁哉（うえさか じんや）氏



豊富町出身。高校卒業後に上京し、音響を学んだ後、札幌市内の音響会社で勤務。その後は飲食業界へ転身し、複数の飲食店で接客やサービスについて経験を積む。結婚と子どもの誕生を機に故郷への思いを強め、2011年にUターン。4代目として家業である豊富温泉街にあるニュー温泉閣ホテルを継ぐ。

とよみワクワク未来会議にも参画し、本年は豊富温泉100周年事業実行委員長を務めるなど、地域活性化やまちづくり、豊富温泉の活性化に尽力している。

合同会社 memo'tock CEO

坂本 太一（さかもと たいち）氏



東京都出身。コロナ禍をきっかけに道北へ移住。大学の講義をリモートで受けながら幌延町問寒別を拠点に起業。「道北地域」をエリアに事業展開し、近隣市町村からの委託事業(地域交通システムの開発など)や観光協会・地域企業などと協力したお土産品の開発、ツアーガイドの受託など、様々な挑戦を行っている。

令和7年からは引退した大型路線バスを改造した移動飲食店バス「まちあかり号」を運営しており、飲食店が希薄なエリア等に本格的な飲食空間を提供している。

杉山牧場 牧場主

杉山 愛美（すぎやま あいみ）氏



大阪府出身。帯広畜産大学を卒業後、枝幸町で酪農ヘルパーとして2年間働いたのち、平成28年に浜頓別町の牧場を継承し、杉山牧場を営む。大切に育てた牛と最後まで関わりを持ちたいという思いから、乳牛としての役目を終えた牛の熟成肉を令和5年から「スロービーフ」のブランド名で販売を開始。現在ではネット販売に加え、浜頓別町の道の駅「北オホーツクはまとんべつ」等にて販売している。

枝幸高校地学協働コーディネーター

村山 純子（むらやま じゅんこ）氏



神奈川県出身。結婚を機に枝幸町へ移住。枝幸町子育てサポート拠点施設「にじの森」の管理・運営や枝幸町教育委員として、地域に根付いた子育て・教育を支援。国家資格であるキャリアコンサルタントの資格も持ち、令和6年度からは枝幸高校の地学協働コーディネーターとして、高校生の探究活動の伴走支援を行っている。

また、(一社)行動色彩心理協会の認定講師や、ボタニーペインティングのパートナー講師、ハンドメイドアクセサリーの制作など活動は多岐に渡る。

SoyaLabo10 シンポジウム
取材申込書

【日 時】令和8年11月7日（土）13：00～16：00

【会 場】問寒別生涯学習センター（幌延町字問寒別 135 番地の 4）

【申込先】稚内開発建設部 地域連携課

FAX：0162-33-1049

MAIL：hkd-wk-chiiki-81y@gxb.mlit.go.jp

社 名	
氏 名	
電話番号	

※11月2日（月）までに、FAXまたはメールでお申し込みください。

※御提供いただいた個人情報は、当日の確認用にのみ使用し、他の目的には使用しません。

稚内開発建設部 地域連携課長 佐野

TEL：0162-33-1184

MAIL：hkd-wk-chiiki-81y@gxb.mlit.go.jp